

25. 総務部総務課図書室

図書室長（総務課長併任） 勝又 勝行

編集委員長

西條 政幸

概要

図書室は二係あり、図書係が研究資料の収集管理提供サービス全般を、編集翻訳係が機関誌 JJID (Japanese Journal of Infectious Diseases) の編集発行を行っている。

[図書係]

図書係においては、上記業務のほか、平成 23 年度より総務部として研究成果の収集保存を行うこととなり図書係が業務を担当した。

また三庁舎図書委員会の事務局を担当しており、委員会所掌事務の取り纏めや調整を行った。

今年度の資料受入状況および文献相互貸借状況は以下のとおりである。

資料受入状況		洋	和	合計	
雑誌		195	188	383	
	購入		144	36	180
		電子版	106	0	106
	交換	26	5	31	
	寄贈	25	147	172	
単行本		209	102	311	
	購入	134	36	170	
	寄贈	75	66	141	

文献相互貸借状況		供与	依頼	合計
総数		514	977	1,491
三庁舎間		130	130	260
外部機関総数		384	847	1,231
協力機関		310	350	660
国公立大学/機関		59	407	466
私立大学/機関		15	90	105

[編集翻訳係]

編集翻訳係では、平成 23 年度は JJID vol. 64 no. 1-6 を刊行し、JJID ホームページでも全論文の PDF ファイルを公開した。

本年 4 月に編集委員長が倉根一郎から西條政幸に替わった。編集委員は、佐多徹太郎、荒川宜親が退官し、長谷川秀樹、柴山恵吾が加わった。和田昭仁が辞め、10 月には黒田誠が加わった。編集方針に変更はない。

JJID にとって大きな節目となる方針が決まった年であった。第一に、印刷体の原則廃止である。従来通り掲載論文の PDF ファイルをホームページで公開し、印刷体は感染研図書館、国会図書館、米国医学図書館などで学術雑誌として保管するために少数部数のみ残すことに決まった。第二に、現在紙媒体で行っている投稿・審査などを費用負担の発生しないオンライン化システムに変更するため、科学技術振興機構 (JST) が運営する電子ジャーナル共同利用センター (J-STAGE) に参加し、そのシステムを利用することに決まった。その方針に即して平成 24 年度から活動することになる。

今年度の JJID の発行概略は以下の通りである。

発行頁数 (掲載論文数) no. 1/94 頁 (21 編)、2/80 (19)、3/90 (19)、4/94 (21)、5/96 (19)、6/102 (18)

発行部数 690→650 部

寄贈先 国内一大学、衛研等 約 180 機関

海外一大学、研究所等 約 340 機関

(約 75 カ国)

投稿論文数 感染研内 18 編

国内 85 編

海外 126 編 (21 カ国)

採択率 40%